

令和4年12月19日

# 交通事故概況

令和4年11月中計上数(確定数)

警察本部交通部交通企画課

# 北海道の交通事故概況(11月中計上数(確定数))

## 1 令和4年11月中の交通事故発生状況

区分\内容	11月中		11月末	
		前年比		前年比
発生件数(件)	735	-1	7,599	190
死者数(人)	13	-2	109	-1
傷者数(人)	825	-19	8,789	225

[過去10年、11月中及び年間死者の推移]

区分\年別	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	過去平均		R4年
											10か年	5か年	
11月中死者	27	17	16	17	22	15	15	15	11	15	17	14	13
11月末死者	179	164	160	168	144	137	129	140	126	110	146	128	109
年間死者	200	184	169	177	158	148	141	152	144	120	159	141	-

都道府県別(11月中)

順位	1	2				
都道府県名	神奈川県	大阪	愛知	北海道	茨城	
死者数	16	13				

都道府県別(11月末)

順位	1	2	3	4	5	
都道府県名	大阪	愛知	東京	千葉	兵庫	北海道
死者数	128	124	116	112	109	

## 2 交通死亡事故の発生状況

### (1) 11月中の死亡事故(死者13人)

- 事故類型別：人対車両が6人(46.2%)、出会い頭が2人(15.4%)
- 道路別：道道が7人(53.8%)、国道が4人(30.8%)
- 地形・道路形状別：市街地交差点が9人(69.2%)、非市街地直線が2人(15.4%)
- 発生時間別：16~18時が3人(23.1%)、12~14時、14~16時、20~22時が各々2人(15.4%)
- 第一当事者年齢別(原付以上)：40歳代運転者、高齢運転者による死者が各々3人(23.1%)
- 第一当事者違反別(原付以上)：前方不注意、信号無視が各々2人(15.4%)
- 死者年齢別：高齢者の死者が7人(53.8%)、40歳代の死者が2人(15.4%)

### (2) 11月末の死亡事故(死者109人)

- 事故類型別：
  - ・車両単独が41人37.6%(うち前方不注意が11人26.8%、最高速度が10人24.4%)
  - ・人対車両が29人26.6%(うち前方不注意が12人41.4%、歩行者妨害6人20.7%)
- 道路別：
  - ・国道が41人37.6%(うち車両単独が15人36.6%、正面衝突が12人29.3%)
  - ・道道が32人29.4%(うち車両単独が11人34.4%、人対車両が10人31.3%)
  - ・市町村道が28人25.7%(うち人対車両、車両単独が各々11人39.3%)
- 地形・道路形状別：
  - ・市街地交差点が35人32.1%(うち人対車両が15人42.9%、自転車対車が7人20.0%)
  - ・非市街地直線が24人22.0%(うち車両単独が13人54.2%、正面衝突が7人29.2%)
  - ・非市街地カーブが22人20.2%(うち車両単独が14人63.6%、正面衝突が8人36.4%)
- 発生時間別：
  - ・14~16時が19人17.4%(うち車両単独が9人47.4%)
  - ・10~12時が16人14.7%(うち正面衝突、車両単独が各々6人37.5%、人対車両が4人25.0%)
  - ・8~10時が13人11.9%(うち車両単独が6人46.2%)
- 第一当事者年齢別(原付以上)
  - ・高齢運転者による死者が38人34.9%(うち車両単独が11人28.9%、人対車両、正面衝突が各々8人21.1%)
  - ・40歳代運転者による死者が20人18.3%(うち車両単独が9人45.0%、人対車両、正面衝突、出会い頭が各々3人15.0%)
  - ・50歳代運転者による死者が16人14.7%(うち車両単独が8人50.0%、人対車両が7人43.8%)
- 第一当事者違反別(原付以上)
  - ・前方不注意が31人28.4%(うち人対車両が12人38.7%、車両単独が11人35.5%)
  - ・操作不適が13人11.9%(うち車両単独が8人61.5%、正面衝突が5人38.5%)
  - ・最高速度が12人11.0%(うち車両単独が10人83.3%)
- 死者年齢別：
  - ・高齢者の死者が59人54.1%(うち人対車両が23人39.0%、車両単独が18人30.5%)
  - ・40歳代の死者が18人16.5%(うち車両単独が10人55.6%)
- シートベルト着用者：
 

自動車乗車中の死者45人中、シートベルト非着用者は15人(33.3%)であり、このうち13人はシートベルトを装着していれば助かった可能性が高い。

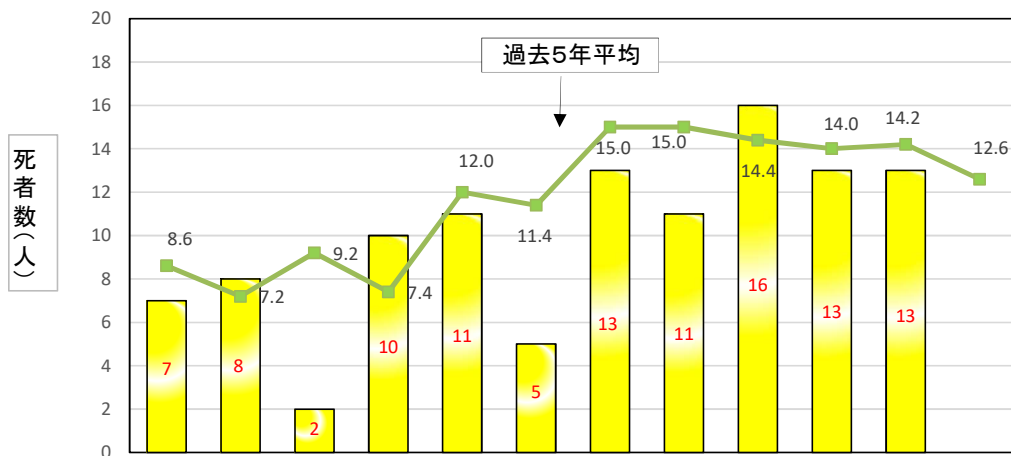
(3) 方面別発生状況

11月中の死者数は札幌方面が8人(61.5%)、旭川方面、北見方面が各々2人(15.4%)、函館方面が1人(7.7%)となっている。  
 11月末の死者数は札幌方面が57人(52.3%)、旭川方面が21人(19.3%)、釧路方面が18人(16.5%)、函館方面が7人(6.4%)、北見方面が6人(5.5%)となっている。

方面別\区分	発生件数	前年比	死者数	前年比	傷者数	前年比	方面別\区分	発生件数	前年比	死者数	前年比	傷者数	前年比		
														11月中	全道
	札幌方面	551	28	8		621	18		札幌方面	5,717	313	57	3	6,585	368
	函館方面	44	-11	1	-4	48	-16		函館方面	531	-7	7	-10	630	1
	旭川方面	62	-1	2	1	65	-4		旭川方面	598	-32	21	5	718	-44
	釧路方面	60	-6			69	-9		釧路方面	571	-48	18	1	636	-67
	北見方面	18	-11	2	1	22	-8		北見方面	182	-36	6		220	-33

(4) 月別発生状況の推移

11月中の死者数は13人で過去5年平均14.2人を下回っている。  
 11月末の死者数は109人で過去5年平均128.4人を下回っている。



区分\月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和4年	7	8	2	10	11	5	13	11	16	13	13		109
年間累計	7	15	17	27	38	43	56	67	83	96	109		
過去5年平均	8.6	7.2	9.2	7.4	12.0	11.4	15.0	15.0	14.4	14.0	14.2	12.6	141.0
累計平均	8.6	15.8	25.0	32.4	44.4	55.8	70.8	85.8	100.2	114.2	128.4	141.0	

(5) 都道府県別死者

11月中は神奈川県が16人で最も多く、次いで大阪府、愛知県、北海道、茨城県が各々13人となっている。  
 11月末は大阪府が128人で最も多く、愛知県が124人、東京都が116人、千葉県が112人で兵庫県と北海道は109人で5位となっている。

区分\都道府県	神奈川	大阪	愛知	北海道	茨城	千葉	東京	静岡	福岡	新潟	全国
11月中死者数	16	13	13	13	13	12	11	11	10	9	252
ワースト順位	1	2	2	2	2	6	7	7	9	10	-
前年比	2	4	-6	-2	9	-1	-1	-1	0	4	1
増減率(%)	14.3	44.4	-31.6	-13.3	225.0	-7.7	-8.3	-8.3	0.0	80.0	0.4

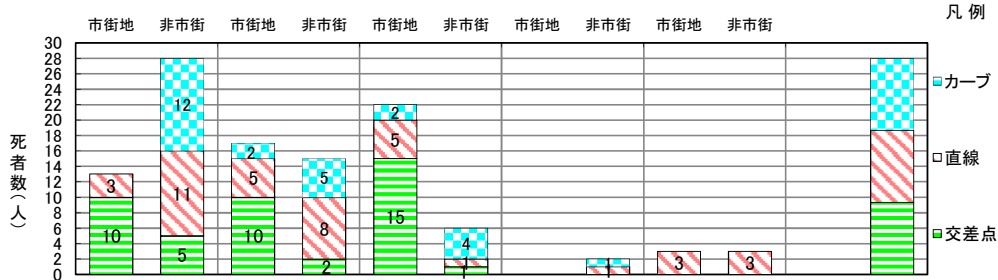
区分\都道府県	大阪	愛知	東京	千葉	兵庫	北海道	神奈川	埼玉	茨城	静岡	全国
11月末死者数	128	124	116	112	109	109	101	95	77	73	2,330
ワースト順位	1	2	3	4	5	5	7	8	9	10	-
前年比	4	18	4	5	10	-1	-25	-10	10	-11	-22
増減率(%)	3.2	17.0	3.6	4.7	10.1	-0.9	-19.8	-9.5	14.9	-13.1	-0.9

### 3 死亡事故の特徴

#### (1) 道路別

国道が41人(37.6%)で最も多く、道道が32人(29.4%)、市町村道が28人(25.7%)となっている。

- ・ 国道は非市街地カーブが12人(29.3%)、非市街地直線が11人(26.8%)
- ・ 道道は市街地交差点が10人(31.3%)、非市街地直線が8人(25.0%)となっている
- ・ 市町村道は市街地交差点が15人(53.6%)、市街地直線が5人(17.9%)となっている

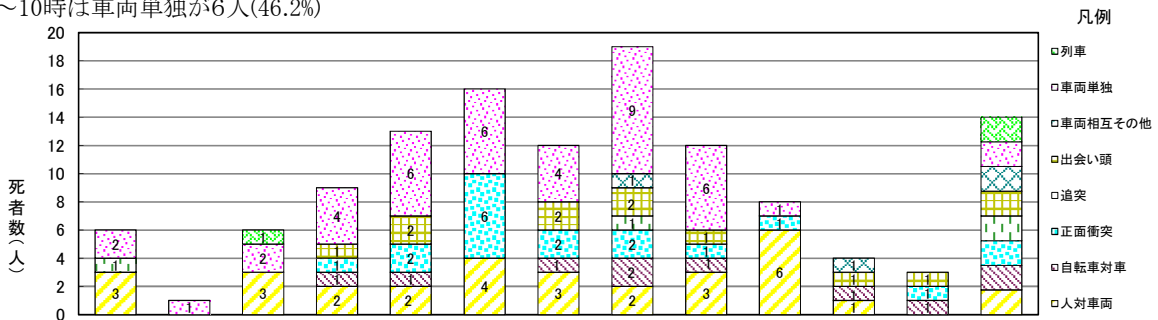


区分\道路別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他の道路	計
死者数	41	32	28	2	6	109
構成率(%)	37.6	29.4	25.7	1.8	5.5	100.0
過去5年構成率	41.3	22.6	28.8	2.4	5.0	100.0

#### (2) 時間別

14～16時が19人(17.4%)、10～12時が16人(14.7%)、8～10時が13人(11.9%)となっている。

- ・ 14～16時は車両単独が9人(47.4%)
- ・ 10～12時は正面衝突、車両単独が各々6人(37.5%)、人対車両が4人(25.0%)
- ・ 8～10時は車両単独が6人(46.2%)

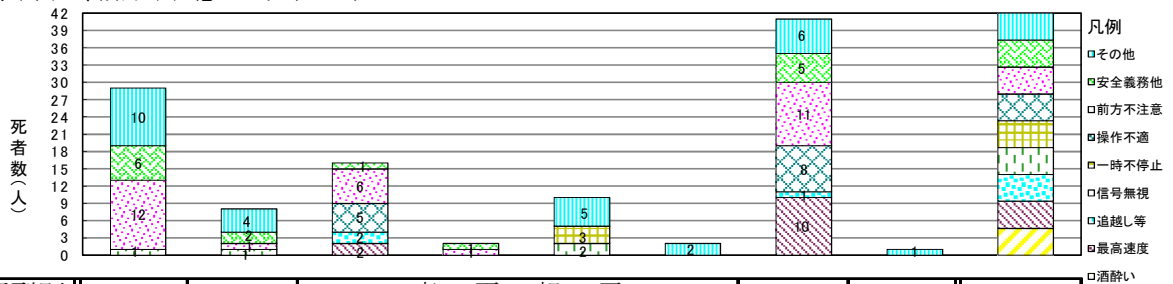


区分\時間別	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	計
死者数	6	1	6	9	13	16	12	19	12	8	4	3	109
構成率(%)	5.5	0.9	5.5	8.3	11.9	14.7	11.0	17.4	11.0	7.3	3.7	2.8	100.0
過去5年構成率	3.7	2.8	4.6	7.0	11.2	15.4	12.3	14.1	9.5	9.4	5.7	4.4	100.0

#### (3) 事故類型別

車両単独が41人(37.6%)、人対車両が29人(26.6%)となっている。

- ・ 車両単独は、前方不注意が11人(26.8%)、最高速度が10人(24.4%)
- ・ 人対車両は、前方不注意が12人(41.4%)

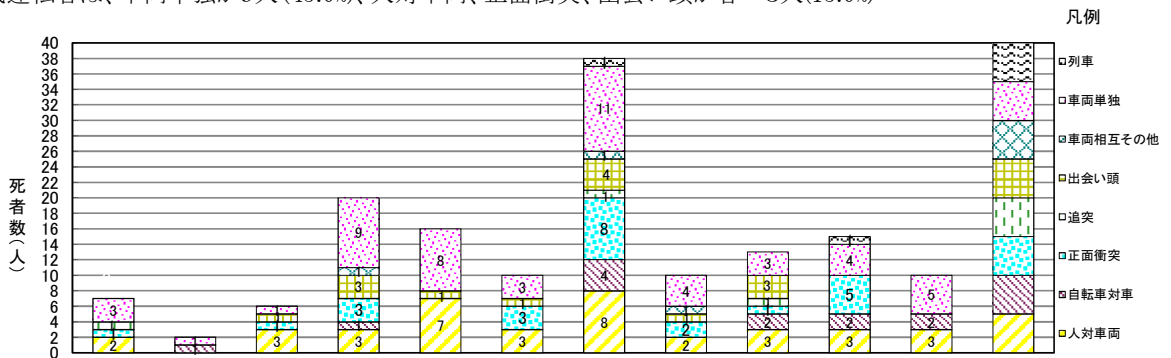


区分\類型別	人対車両	自転車対車	車両相互				車両単独	列車	計
			正面衝突	追突	出会い頭	その他			
死者数	29	8	16	2	10	2	41	1	109
構成率(%)	26.6	7.3	14.7	1.8	9.2	1.8	37.6	0.9	100.0
過去5年構成率	26.2	5.9	19.4	3.3	9.5	4.8	30.3	0.6	100.0

(4) 第一当事者の年齢層別

高齢運転者によるものが38人(34.9%)、40歳代運転者が20人(18.3%)となっている。

- ・ 高齢運転者は、車両単独が11人(28.9%)、人対車両、正面衝突が各々8人(21.1%)
- ・ 40歳代運転者は、車両単独が9人(45.0%)、人対車両、正面衝突、出会い頭が各々3人(15.0%)



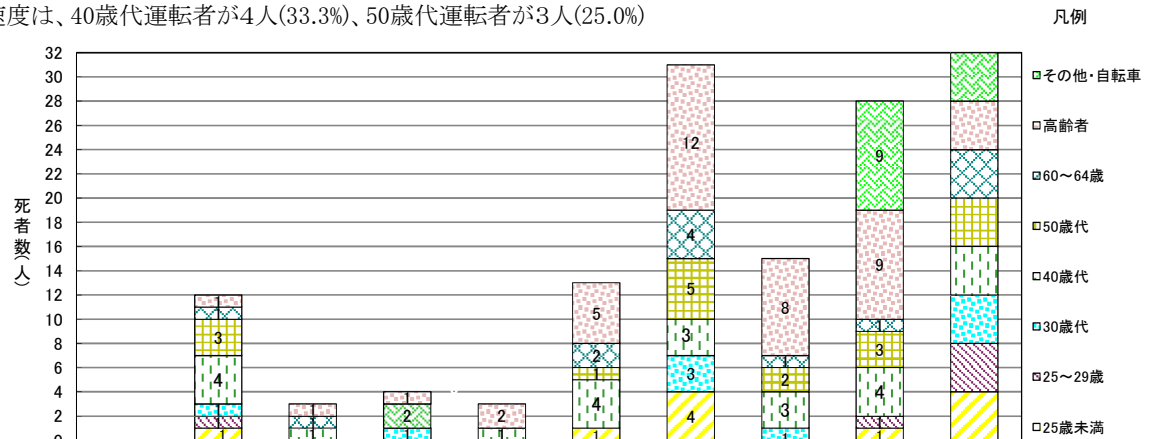
区分\年齢別	25歳未満	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	65-69歳	70-74歳	75歳以上	歩行者等・不明	計
死者数	7	2	6	20	16	10	38	10	13	15	10	109
構成率 (%)	6.4	1.8	5.5	18.3	14.7	9.2	34.9	9.2	11.9	13.8	9.2	100.0
過去5年構成率	10.1	3.5	10.5	15.4	14.1	8.1	33.4	9.5	7.5	16.3	5.0	100.0

構成率は全死者に対する割合

(5) 第一当事者の違反(原因)別

前方不注意によるものが31人(28.4%)、操作不適が13人(11.9%)、最高速度が12人(11.0%)。

- ・ 前方不注意は、高齢運転者が12人(38.7%)、50歳代運転者が5人(16.1%)
- ・ 操作不適は、高齢運転者が5人(38.5%)、40歳代運転者が4人(30.8%)
- ・ 最高速度は、40歳代運転者が4人(33.3%)、50歳代運転者が3人(25.0%)



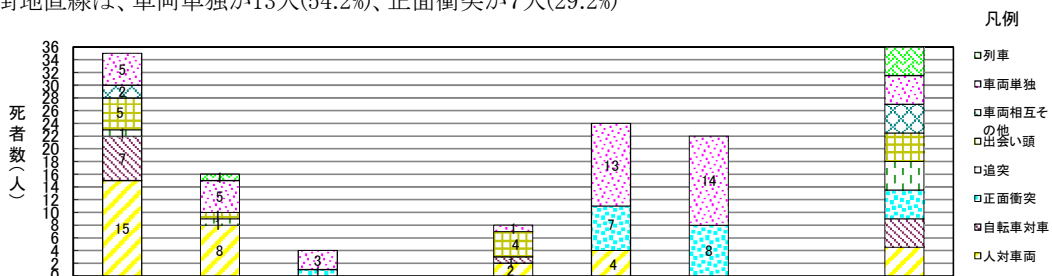
区分\原因別	酒酔い	最高速度	追越し等	信号無視	一時不停止	安全運転義務違反			その他	計
						操作不適	前方不注意	その他		
死者数		12	3	4	3	13	31	15	28	109
構成率 (%)		11.0	2.8	3.7	2.8	11.9	28.4	13.8	25.7	100.0
過去5年構成率	0.4	10.8	2.4	3.5	4.8	12.1	34.1	9.5	22.4	100.0

※ その他に自転車等を含む

(6) 地形・道路形状別

市街地交差点が35人(32.1%)、非市街地直線が24人(22.0%)。

- ・ 市街地交差点は、人対車両が15人(42.9%)、自転車対車が7人(20.0%)
- ・ 非市街地直線は、車両単独が13人(54.2%)、正面衝突が7人(29.2%)



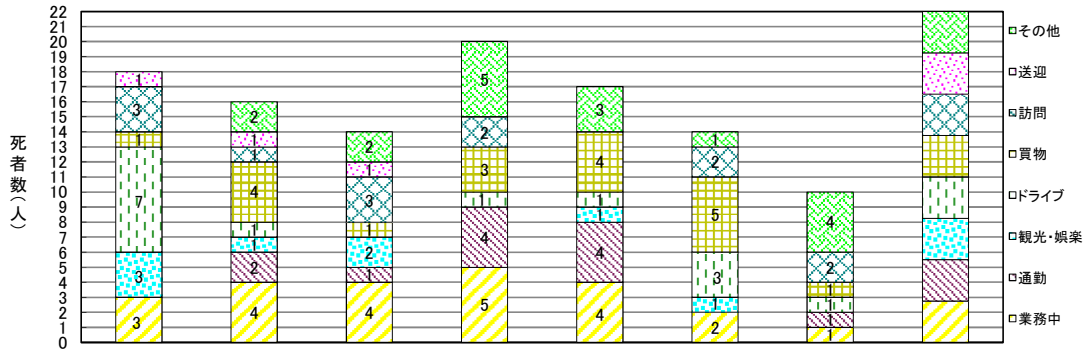
地形道路形状別	市街地				非市街地				計
	交差点	直線	カーブ	小計	交差点	直線	カーブ	小計	
死者数	35	16	4	55	8	24	22	54	109
構成率 (%)	32.1	14.7	3.7	50.5	7.3	22.0	20.2	49.5	100.0
過去5年構成率	32.5	13.4	3.3	49.2	8.1	23.5	19.3	50.8	100.0

(7) 曜日別

水曜日が各々20人(18.3%)、日曜日が18人(16.5%)となっている。

- ・水曜日は、業務中及び私用その他が各々5人(25.0%)
- ・日曜日は、ドライブが7人(38.9%)、業務中、観光・娯楽、訪問が各々3人(16.7%)

凡例



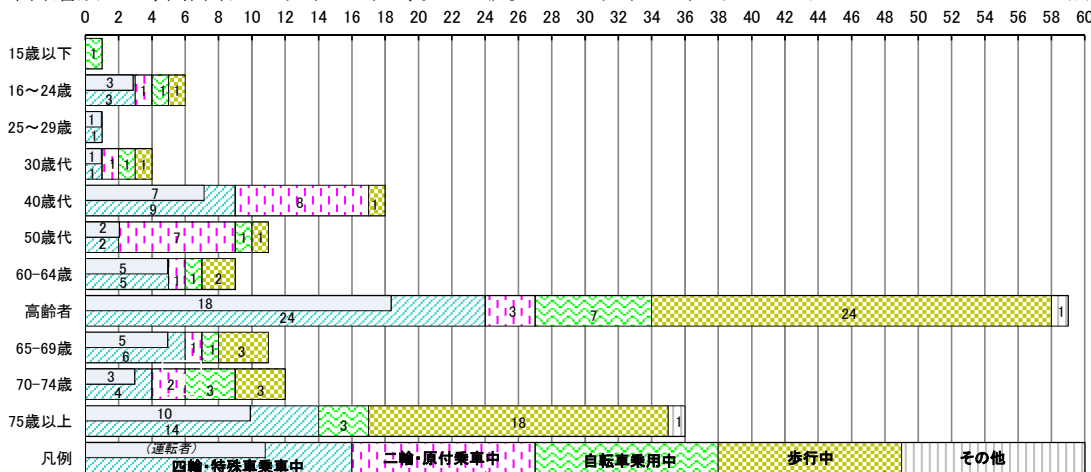
区分\曜日別	日	月	火	水	木	金	土	計
死者数	18	16	14	20	17	14	10	109
構成率 (%)	16.5	14.7	12.8	18.3	15.6	12.8	9.2	100.0
過去5年構成率	16.3	11.6	15.6	16.0	13.6	13.6	13.4	100.0

(8) 状態別・年齢層別

四輪乗車中が45人(41.3%)で最も多く、歩行中が30人(27.5%)となっている。

- ・四輪乗車中は、高齢者が24人(53.3%)、40歳代が9人(20.0%)
- ・歩行中は、高齢者が24人(80.0%)
- ・年齢層別では、高齢者が59人(54.1%)で、うち75歳以上が36人(61.0%)となっている

死者数(人)



状態別 年齢層別		四輪乗車中 (特殊車を含む)	二輪乗車中 (原付を含む)	自転車乗車中	歩行中	その他	計	構成率	5年構成率
15歳以下	死者数				1		1	0.9	2.0
16~24歳	死者数	3	1	1	1		6	5.5	7.0
25~29歳	死者数	1					1	0.9	2.6
30歳代	死者数	1	1	1	1		4	3.7	7.0
40歳代	死者数	9	8		1		18	16.5	9.7
50歳代	死者数	2	7	1	1		11	10.1	11.0
60~64歳	死者数	5	1	1	2		9	8.3	6.6
高齢者	死者数	24	3	7	24	1	59	54.1	54.1
65~69歳	死者数	6	1	1	3		11	10.1	11.0
70~74歳	死者数	4	2	3	3		12	11.0	9.4
75歳以上	死者数	14		3	18	1	36	33.0	33.8
計	死者数	45	21	12	30	1	109	100.0	
	構成率	41.3	19.3	11.0	27.5	0.9	100.0	—	—
	過去5年構成率	51.0	14.3	7.2	27.0	0.6	100.0	—	—

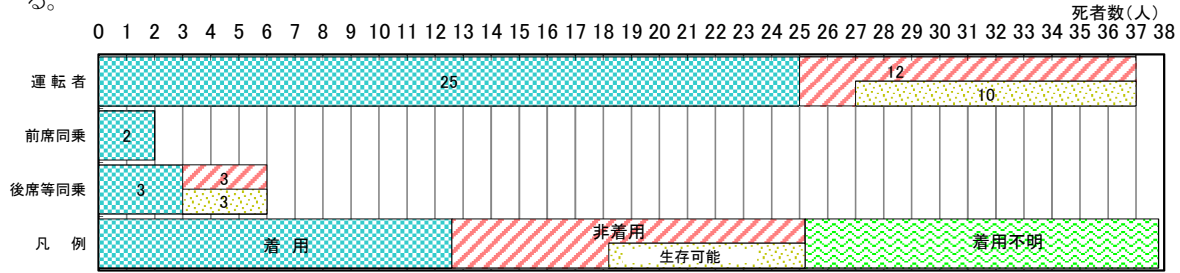
注 高齢者の内訳の構成率は全死者に対する割合。

(9) シートベルト着用状況別

ア 乗車区分別

自動車乗車中の死者45人中、シートベルト非着用者は15人(33.3%)となっている。

非着用者13人(運転席は10人)は、車両の破損状況等から見て、シートベルトを着用していれば生存していた可能性がある。



区分	四輪乗車中等	着用			非着用			着用不明		
		計	運転者	同乗者(助手席)	同乗者(後部席)	計	運転者(生存可)		同乗者(助手席)(生存可)	同乗者(後部席)(生存可)
令和4年	45	30	25	2	3	15	12	10	3	3
構成率(%)	100.0	66.7	83.3	6.7	10.0	33.3	80.0	83.3	20.0	

イ 年齢層別

シートベルト非着用者15人を年齢層別にみると、高齢者が8人(53.3%)、40歳代が6人(40.0%)となっている。

区分\年齢別	25歳未満	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	65~69歳	70~74歳	75歳以上	その他・不明	計
ヘルム着用	3	1	1	3	2	4	16	4	3	9		30
構成率(%)	10.0	3.3	3.3	10.0	6.7	13.3	53.3	13.3	10.0	30.0		100.0
ヘルム非着用				6		1	8	2	1	5		15
構成率(%)				40.0		6.7	53.3	13.3	6.7	33.3		100.0

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。  
高齢者の内訳の構成率は合計数に対する割合。

ウ 損傷加害部位別

シートベルト非着用者15人の人身損傷加害部位をみると、車内他が3人、車外放出、ハンドル、座席が各々2人、車外他、フロントガラスが各々1人となっている。

区分\部位別	車外放出	車外他	ハンドル	フロントガラス	計器盤	ドア・窓	柱	天井	座席	車内他	その他	計
ヘルム着用	1	2	5					2	6	9	2	27
構成率(%)	3.7	7.4	18.5					7.4	22.2	33.3	7.4	100.0
ヘルム非着用	2	1	2	1					2	3	4	15
構成率(%)	13.3	6.7	13.3	6.7					13.3	20.0	26.7	100.0
運転者	2	1	2						1	3	3	12
構成率(%)	13.3	6.7	13.3						6.7	20.0	20.0	80.0
同乗者				1					1		1	3
構成率(%)				6.7					6.7		6.7	20.0

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。  
但し、ベルト非着用の運転同乗者別の構成率は、ベルト非着用者の合計数に対する割合。

4 冬型交通死亡事故の状況(年度計上)

冬型事故の令和4年度(ここでは令和4年11月)の死者数は次のとおり。

年度区分		死者数					計
		11月	12月	1月	2月	3月	
令和4年度	死亡事故	13					13
	冬型事故						
	スリップ						
	視界不良						
	わだち						
令和3年度	死亡事故	15	10	7	8	2	42
	冬型事故	1	6	4	1	1	13
	スリップ	1	5	4		1	11
	視界不良				1		1
	わだち		1				1
	その他						